



光明の学び

光明学園 第1回光明祭…学びの収穫祭として

11/2・3の「光明祭」は、学園生と教職員で育んできた学習の実りを、皆さんに収穫していただく収穫祭でした。多くの皆様に御来校いただき、ありがとうございました。開校より約200日かけて積み上げてきた確かな成長を、この祭典を通してお伝えできたものと確信しています。(2ページ以降の特集を御覧ください。)

交流校「梅丘中学校」祝70周年!!!

11/11、世田谷区民会館で梅丘中学校を含む世田谷区立中学校14校合同の70周年記念式典が催されました。この14校は戦後の昭和22年4月1日に、学校教育法に基づく「新制中学校」第1期校として開校した最も伝統ある新制中学校です。会場で配布された「梅丘中学校紹介」記念冊子には、「光明学園との交流」を記してくださいました。このように友情で結ばれた両校ですが、その出会いはいつ頃の事だったのでしょうか。伊藤校長先生から70年前の開校直後の航空写真を頂戴して、その状況が分ってきました。右下の写真が現在の様子です。左上隅に光明学園が写っています。一方、梅丘中学校開校当時のモノクロ写真では、同じ場所は畑となっています。光明学園(当時は光明小中学校)は、麻布校舎から梅が丘の地に、昭和14年に移転してきているはず



ですが、写真には写っていないのは何故でしょうか。実は、本校は終戦直前の昭和20年5月に長野県に疎開した直後に空襲で全焼しました。疎開を終了して帰京したのは、終戦後4年目です。新校舎が遂に完成し、昭和24年11月15日から梅が丘の地での教育が再開したとの記録が残っていますので、梅丘中学校生徒と母体校

児童・生徒の出会いはこの頃からと推測されます。以来70年、筋向いの両校の生徒たちは挨拶を交わす友情校として今日に至っています。祝 梅丘中70周年!!!

学校における医療的ケアについての動き ……

厚生労働省と文部科学省の両方で、医療的ケアに関する動きが活発化してきました。概要を説明します。

10/16(月)会場:厚労省本館、厚生労働省の主催で

医療的ケア児の地域支援体制構築に係る担当者合同会議

主題:「医療的ケアが必要な障害児への支援の充実に向けて」

参加:各都道府県・政令指定都市から各担当代表者5名

(保健・在宅医療・障害児福祉・保育・教育)

行政説明:<厚労省関係>障害児支援、在宅医療、保育、

母子保健、難病対策。<文科省関係>特別支援教育

モデル事業中間報告:市川市、三重県、町田市

関係団体報告:日本医師会、日本看護協会、日本重症心

身福祉協会、全国特別支援学校長会(光明学園校長)

※全国の小中高特の全学校を代表して私(田村)が、説明しました。肢体校における医療的ケアの現状とともに、

医ケアを必要とする学園生の卒業後の卒業後の雇用・進学

の場も含めて充実を図ってほしいと伝えました。

11/10(金)会場:文科省本館、文部科学省主催で

学校における医療的ケアの実施に関する検討会議

検討事項:①学校における医療的ケアの実施体制の在り方

<教委における検討体制、教委、学校と主治医等の責任

分担、医療機関・訪問看護事業者へ委託する場合の責任

や役割分担法>。②学校における人工呼吸器の管理の在

り方等の特定行為以外の医行為を実施する際の留意事項。

③学校において実施できる医療的ケアの範囲。④校外学

習・宿泊学習など学校施設以外の場で医療的ケアを実施

する際の基本的考え方の整理。⑤看護師が学校において

医療的ケアに対応するための研修機会の充実。

※委員:竹内全肢P会長(都城北特支)、田村全肢会長(都

光明学園)他。※3月末までに4回の検討会議を行い、

中間まとめ公表の方向。30年度末まで検討を継続。近

日中に文科省HPに会議録を掲載見込みとのことです。

校長 田村 康二郎



Aグループ

『めざせ☆チャンピオン!』

初めての光明祭! 全員集合でがんばりました!

「ポンポンコンテスト」「紙すきコンテスト」「キラキラコンテスト」に挑戦した子ども達、たくさんの観客のいつもと違う会場でも、楽しくのびのびと発表することができました。がんばるみんながチャンピオン! 応援ありがとうございました。



Bグループ『まついだ! わっしょい!』

2回目となる光明祭の舞台発表、かわいくてカッコいい衣装を身に着け、今年もドキドキと笑顔がいっぱいの舞台になりました。「おはやし」「おみこしおひろめ」「ちょうちんかざり」、そして最後のダンスで、みんなのキラキラ輝く姿をたくさんお見せできました。応援ありがとうございました。お祭り大成功!!



Cグループ『サッカー〜光明カップ2017』

練習の成果を思いきり発揮して、見事なシュートを決めたCグループ選手。千アの「♪立つ〜」の演技も立派でした。保護者の方々のお手製の衣装、日女体のお姉さん達のご協力、そして何より沢山のご声援に大変感謝申し上げます。おかげで大いに奮闘した子ども達盛り上がりました。



ゴール!

Dグループ『みんなでおどろう』

子どもも大人も、「笑顔」「力を合わせる」ことを大切に、ミッキー・マウス・マーチのダンスを練習してきました。当日は、たくさんの観客に囲まれて緊張しましたが、ポーズや笑顔もきまり、一人一人しっかりと披露できました。



1年生も堂々!



大きく決めポーズ!

E・Fグループ『わがまま王様と16人の家来たち』



一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、みんなで舞台を作り上げました。4年生は高学年になった自信にあふれ、5年生は4年生よりもレベルアップした課題を見事に披露し、みんな高学年らしい立派な演技でした。残念ながら当日の舞台には参加できなかった児童も一緒に、皆でわがまま王様のリクエストに応えることができました!

Gグループ『富士モルモットパークへようこそ』

当日は6年生らしく緊張しながらの演技でしたが、みんながモルモットの学習をたくさんしたこと、モルモットが大好きなことが伝わる劇ができました。会場の皆さんにもモルモットを渡し、楽しんでもらうことができモルモットパーク大成功!



Hグループ『とどけ、ほくのてがみ!』

初めて舞台上で発表する児童がいたり、全員に一人で演技し台詞を言う場面があったりする中で、練習の成果を十分発揮することができました。大勢の観客の前でも堂々とした演技を披露し、高学年らしい発表ができました。



展示

全身で。手と目で。素材に触れた困工。エネルギー溢れる作品がぎっしりと並びました!



子ども達の輝く瞬間を捉えた写真も、ご覧いただきました。

S部門 訪問 「ワクワク♪ドキドキ★光明祭！」

訪問学級にとっての光明祭は、みんなと会える大切な日、そして、授業の成果を大勢の人に見てもらえる絶好のチャンス！今年は、小学生が7名、中学生4名、高校生2名の計13名がスクーリングしました。学年やグループの友達と一緒に活動できることに、うれしさはかくせません。表情を見れば一目瞭然です。もちろん、展示作品も、力作がそろいました。本番では、はりきっている小学生、ドキドキの中学生、堂々とし



ている高校生と、さまざまでしたが、みんな大きな拍手をもらえてうれしそうでした。



発表が終わった後は、友達と見学したり、プリクラを撮ったり、光明祭を楽しむことひとしきり。閉会式に参加した児童もいます。たくさんの仲間が集まっている体育館、迫力満点の「やってみよう」の大合唱など、いつものスクーリングとは違った雰囲気、「また来年も！」と、きっと感じたと思います。

当日、参加しなかった子どもたちも、授業で、教員から光明祭の様子を聞いたり、テーマソングを一緒に歌ったりしました。

B部門 「光明祭の様子」

B部門は、部門紹介とペットボトルフリップという二本立ての映像発表を行いました。

部門紹介は、学校生活や寄宿舎生活の様子をパワーポイントで紹介しました。原稿は高2の生徒が担当し、ナレーションは中3の生徒が担当しました。時々笑いもとれて、和やかな雰囲気の中発表することができました。



ペットボトルフリップは、半分弱の水を入れたペットボトルを縦に回転させ、机や手すり等に立てるというアメリカ発祥の遊びです。当日の実演は高1の生徒が行いましたが、全員練習していて、成果は映像の中で発揮されていました。映像編集は高2の生徒が担当しました。映像の中や実演時、成功すると、会場からは感嘆の声が上がりました。

S部門 中学部 「光明祭の様子」

<1年生> 『ステーションショー』

1年生は、劇やダンス・楽器演奏を行いました。

オープニングは、3人の生徒が順番にショーの前座を披露してくれました。

トムとジェリーショーでは、Eグループの4名がトムとジェリーの役を演じて、会場の方々を驚かせ!? 笑わせてくれました。ハワイアンショーでは、ウクレレ演奏の後、会場に花を配る演技の2名が、会場を盛り上げてくれました。そして、ダンス隊も加わって華やかな演技となりました。

最後に、全員でバンド演奏♪♪。ドラム・ベース・ギター・キーボード・コンガ・ベル・トランペット・ボーカル、1年生バンドを結成して星野源の「恋」を演奏して、練習した成果を披露することができました!!



<2年生> 『中2☆フレンドパーク』

「お客様をおもてなしする」をテーマに、ゲームコーナーを開催しました。



ゲームは2種類で、カーリングをアレンジした「デュアルカーリング」と、流れてくるブロックにボール

を投げて倒す「ターザンスナイパー」です。

生徒たちは、4つの班(受付・デュアルカーリング・ターザンスナイパー・景品)に分かれ、その中で、一人ひとりが自分の得意なことを最大限に発揮できる仕事を担当しました。例えば、スイッチを押して音声や動画を再生し、接客やゲームのルール説明をしたり、ひもを引っ張って得点を発表したり、目の前に置かれた景品袋を、手で押し出してお客様にお渡ししたりしました。スイッチを押して再生された音声が、それぞれの生徒の兄弟の声と分かると、会場からは驚きの声があがりました!

光明祭初日の午前の発表にも関わらず、たくさんのご来場ありがとうございました。

<3年生> 『修学旅行の思い出』

中学部最後の光明祭! 全員揃って当日をむかえ、舞台発表をすることができました。内容は、5月に行った修学旅行をテーマにした、オリジナルストーリー☆

1幕「カップヌードルミュージアム」では、ひげの生えた研究者たちや、エプロンをつけた工場員、平成・昭和のバイク乗りたちを演じました。2幕「オービィ横浜」では、『テキーラ♪』の曲にのせてダンスや楽器演奏を発表☆途中に、自然を操る神様が登場し、物語を盛り上げました!

そのあとは、舞台裏で全員早着替えをし、海賊やプリンセスなどに仮装して、レッツパレード♪客席をみんなで練り歩きました☆

一人一人が頑張ってきたことや得意なことを、それぞれの役を通して発表することができました。

皆様、温かい拍手や声援ありがとうございました!



S部門 高等部 「光明祭の様子」

(1学年)

「music & comedy シアター」

1学期から皆で光明祭の出し物について話し合い、たくさんの意見の中から最終的に決まったのは、2チームに分かれて「音楽」と「コント」の発表をする事でした。

「music チーム」は、得意な楽器や歌、好きな楽器を用いて教員と一緒にパート練習をし、タイミングよく音を鳴らせるようになりました。「comedy チーム」はドリフの学園コントを模倣し、役を相談して決め、セリフや動作を考えながら演技を磨いてきました。

本番ではたくさんの方に見に来ていただき、生徒達もいつも以上の力を発揮することができました。温かい声援と拍手をありがとうございました！！

♪ **大成功！！** 📣



(2学年)

お客さんに楽しんでもらうことを基本テーマに「ゲーム」と「ダンスショー」をすることになりました。

修学旅行で行くことになったディズニーシーのイメージからタイトルは『アンダーザシー』と名付けました。「アンダーザシー-de 宝探し」チームと「アンダーザシー-de 危機一髪」チームに分かれ、宝探しゲーム（貝を見つける！）、危機一髪ゲーム（海賊退治！）、の2つのゲームを行いました。一人一人、お客さんを楽しませるための接客から、様々な役割を工夫して、役作りをし、盛り上げました。ダンスショーでは練習を積み重ねてきた成果を発揮し、お客さんにとびっきりのアピールができました。一時間の長い活動を最後までやり切り、みんなで協力する学年の力を、大勢の観客に見ていただくことができました。たくさんのご声援、拍手をありがとうございました！

(3学年)

演劇「Your Song ～あなたに贈る詩～」

事前学習で「劇をやりたい」との生徒の声をうけて「好きなこと」をテーマに演劇を行いました。

詩を書くことが好きな生徒がテーマソングの作詞をし、一人一人が好きなことを披露しながら楽しんで演技をしていました。長いセリフや舞台上での動きを覚えることは大変なことだと思いますが、練習時間の限られている中、時間を惜しんで練習していました。その努力は当日の舞台で実を結び、生徒の皆さんは楽しんで演技をしていました。

歌を歌う、踊りを踊る、セリフを言う、演技をする、いろいろな初体験を経て、自信につながったのではないのでしょうか。

発表が終わった時の保護者をはじめ皆さんの拍手を聴いて、生徒たちがいつも以上の力を発揮したことを感じました。

